

日本外交史研究とアーカイブズ

—「幣原外交」再考と新たな歴史像をめぐって—

日本政治外交史研究の第一人者である講師が、研究の最前線をアーカイブズの利活用という視点も絡めて語ると共に、氏が長年の研究の中でも特に注目するしではらきじゅうろう幣原喜重郎(1872～1951)と幣原が外務大臣時代に展開した「幣原外交」と称される外交政策についてあらためて、その実像を文書等から迫っていきます。

講師：熊本 史雄 氏(駒澤大学文学部歴史学科教授)

<プロフィール>

1970年山口県山口市生まれ。筑波大学第二学群日本語・日本文化学類卒業、同大学院博士課程歴史・人類学研究科中退。博士(文学)。外務省外交史料館事務官などを経て、現在、駒澤大学文学部歴史学科教授。近著に『近代日本の外交史料を読む』(ミネルヴァ書房)、『幣原喜重郎—国際協調の外政家から占領期の首相へ』(中公新書)、『外務官僚たちの大東亜共栄圏』(新潮選書：第20回樫山純三賞受賞)ほか多数。専門は日本近代史、日本外交政治史、史料学。

◆日時 令和7年 11月29日(土)午前10時～11時30分

◆会場 松本市文書館 講義室

◆参加料 無料

◆定員 60名

◆申込 10月11日(土)午前9時から電話受付(Tel0263-28-5570)

※月曜日・祝日は休館

お申込・お問い合わせ

<松本市文書館>

〒390-0837

長野県松本市鎌田2丁目8番25号

TEL 0263-28-5570

◆交通

J R松本駅アルプス口より約1.6km(徒歩約20分)
アルピコ交通上高地線渚駅より約0.8km(徒歩約10分)
アルピコ交通空港今井線 鎌田バス停より約0.4km(徒歩約5分)
アルピコ交通山形線 鎌田バス停より約0.6km(徒歩約8分)

